

深圳日鋇商貿有限公司

広東省深圳市羅湖区南湖路 深華商業大廈2503单元 電話 +86-755-8268-7761

車載など非弱電分野開拓

華南地区で高まる存在感



長谷雄敏郎 総経理

た4本柱でビジネスを展開している。金属や樹脂への影響が抑えられるとともに不良品の発生率低減、生産性向上といったメリットを訴求していく。

グループのJX金属が15年8月、広東省東莞市でコイルセンターの稼働を開始し、伸銅品やステンレス、特殊鋼などの各種製品の販売は深圳日鋇商貿有限公司が担う。高い品質でローカル企業との差別化を図るとともに、顧客である金属加工業向けにNSクリーンや表面処理剤をセット販売するなど事業間シナジーの最大化を目指す。

今年4月に予定されるJXホールディングスと東燃ゼネラル石油の経営統合にともない、JX金属商事は3カ年の新中期経営計画を始動する。中国の華南における中核現地法人、深圳日鋇商貿有限公司では主力の金属加工品の新規開拓などを注力テーマに掲げ、収益の拡大に努めていく。

同社は2002年に深圳に連絡事務所を設け、06年7月に現地法人の深圳日鋇商貿有限公司へと格上げした。当初は華南エリア進出の日系企業向け表面処理薬品を中心にメッキ液の販売が主体だったが、徐々に本土でも業容を広げた。現在は華南エリアを主戦場に、圧延品などの金属加工品、炭化水素系工業用洗淨剤の「NSクリーン」、金属スクラップの仲介事業をあわせ

期中計では主力のスマートフォン向けに加え、これまで入り込めなかった非弱電分野、例えば車載機器などの新たな市場開拓を進めていく。

NSクリーンについては華南でも高品質路線を志向するメーカーが増えつつあり、商機も広がって

